

殺虫剤

ナメクグリーン3[®]

農林水産省登録 第23655号

有効成分：メタルデヒド 3.0%

殺虫剤分類

—

性 状：暗青色粒状

人畜毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指している通称）

規 格：500g×20、1kg×12、2kg×8

特長

- ナメクジ類・カタツムリ類を誘引し、摂食させて効果を発揮するベイト剤です。
- 有効成分のメタルデヒドは、ナメクジ類・カタツムリ類に対して速効的で高い効果を示します。
- 青色の粒剤ですので、散布したところがよくわかります。

適用病害虫名及び使用方法

2024年3月28日現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	10a当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	メタルデヒドを含む 農薬の総使用回数
かんきつ	ナメクジ類 カタツムリ類	1～3kg	収穫30日前まで	3回以内	株元散布	6回以内（散布及び 株元散布は合計3回以内）
非結球あぶらな科 葉 菜 類	ナメクジ類		収 穫 3 日 前 まで	2回以内		6回以内 （株元散布は2回以内）
キャベツ レ タ ス	ナメクジ類 カタツムリ類		収 穫 14 日 前 まで			6回以内（散布及び株元散布 は合計3回以内（但し、株元 散布は2回以内））
はくさい	ナメクジ類	3kg	収 穫 3 日 前 まで			6回以内 （株元散布は2回以内）
い ち ご			収 穫 前 日 まで			
セルリー		1～3kg	収 穫 3 日 前 まで			
アスパラガス			収 穫 前 日 まで			
ふ き	ナメクジ類	3kg	収 穫 7 日 前 まで	6回以内（散布及び 株元散布は合計2回以内）		
花き類・観葉植物	ナメクジ類 カタツムリ類	1～3kg	—	6回以内		6回以内

【使用上の注意事項】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 粒が崩れると効果が減少するので、灌水は長期間連続して直接かからないように注意してください。
- なるべく日中乾燥時の使用はさけ、ナメクジ、カタツムリ類が活動をはじめの夕刻に使用してください。また、雨上がりに使用すると効果的です。
- みずかけな（水掛菜）、カラー及び花はすに使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用してください。また、使用后14日間は入水しないでください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

【安全使用上の注意事項】

- 犬、猫などのペット類や家畜、家禽等が多量に食べると死亡するおそれがあるので、食べる可能性のある場所での保管及び使用はしないでください。

【保管上の注意事項】

- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

作物別の使用方法・注意事項

【いちご】

- 使用にあたっては、薬剤が果実に直接触れないよう注意してください。
- 定植時に持ち込んだ個体を防除する際は、定植後～マルチ被覆前に処理すると効果的です。
- 株元のマルチの隙間や、マルチと倒れた葉の陰に隠れた個体を防除する際は、粒がマルチの側面に落ちないように注意してください。

【キャベツ、はくさい、レタス】

- 結球開始以降に作物上から散布すると結球部に入り込み、異物混入となるおそれがあります。作物上から散布せず、株元に散布してください。

【非結球あぶらな科葉菜類】

- 圃場全体に処理を行う場合、作物の茎葉が生長してから散布を行うと生長点付近に薬剤が入り込み、異物混入となるおそれがありますので、2葉展開期までに散布を終えることをおすすめします。作物が大きくなり、収穫 3 日前までに使用する場合は、外周部からのナメクジ類の侵入を防ぐことを目的に最端列の株元に散布してください。また、その際に茎葉の隙間に薬剤が入り込まないように十分留意してご使用ください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届くところに置かないでください。

取扱い



サンケイ化学株式会社

東京本社 東京都台東区上野7丁目6-11 ☎03-3845-7951

東京営業部 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1 ☎048-551-2122

大阪営業所 大阪市淀川区西中島2丁目14-6 ☎06-6305-5871